



春の訪れ

大隅教育事務所総務課長 春花 政浩

最近、昼食時間に事務所近くの肝属川沿いを歩いていると、土手に菜の花が一斉に咲き出している光景が目に入る。高隈おろしの寒風にさらされながらも、一面に黄色い絨毯を広げている。また、その下の河原には、カモとおぼしき鳥の一群が、一直線に並んで日向ぼっこをしていて、とてもどかな風景である。世界中がコロナウイルスの影響を受ける中でも、季節はいつもと変わらぬ春の訪れを運んできている。

巷では、県が国に対し「まん延防止等重点措置」の解除を要請したが、大隅地区においては、なかなかコロナウイルス感染症罹患者が、減少しない状況が続いている。

2月に計画していた事務職員研修会は中止にした。昨年に引き続き今年も書面開催。今回は、4月から新しい「旅費管理ツール」が導入されるため、対面での研修会を行いたかったが叶わなかった。代わりに、本庁から研修用動画が送られてきた。これを各学校に配信して事務職員に視聴して学習してもらう形だ。この形は、10月の事務職員研修会（年末調整説明会）を書面開催したときに、自分たちで動画を作成し配信したので経験済みである。

動画配信は、オンラインのようなライブ感はないが、時間や場所の制約なしで視聴が可能であり、分からない箇所を繰り返し視聴することが可能であること等、事務所にも事務職員にもメリットは大きいと思われる。特に、大隅地区は採用4年未満の事務職員が5割近くいることから、動画視聴による学習効果が大きいと思う。コロナ禍の中、今まで当たり前であったことが当たり前でなくなった現在、それぞれが知恵を出し合って試行錯誤しながら実務に対処していく必要があるため、このような形も理解していただきたい。

もうすぐ新年度。今後、コロナウイルスの感染状況はどうなっていくかわからないが、一日も早く終息し、マスクのいらぬ日常が戻り、対面での研修会等を開催できる日が来ることを願わずにられない。

大隅地区研究協力校研究公開Part 2

10月下旬以降に公開予定だった研究協力校の取組を紹介します。

大崎町立大崎小学校

【特別の教科「道徳」】R3.10/28

子供たちがいきいきと「考え、議論する」道徳科の授業の在り方

「学び合い」の目的の設定

多面的・多角的な「学び合い」の在り方について研究し、「学び合い」の目的を3点設定しました。「考え、議論させる」発問例もまとめました。

② 新たな考えに出会う

① 自分の考えに自信をもたせる

③ 自分の考えが深まっていく

【学び合いの様子】

児童の心構えを形成するための導入

(例) 事前アンケート 日記・作文等 提示 問題意識をもたせる

志布志市立原田小学校

【学力向上(国語科)】R3.11/26

深い学びへと向かう主体的・対話的授業の創造

学校一枚文集『原田の子』の発行

全校児童の作文を校内放送で毎週紹介し、綴じて学校文集にしました。



教師が、国語科の学習を踏まえたコメントも入れています！

全学級の「国語コーナー」にも掲示しています。児童は、友達の商品を楽しく聞いたり読んだりしています。

「一人学びの手引き」を作成

国語科で一人調べを行う際のポイント(読みの観点等)を学年別に系統立てて設定しました。1学年分1枚です。児童が国語ノートに貼って、いつでも活用できるようにしています。

曾於市立月野小学校

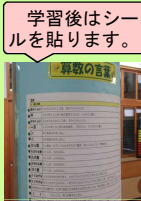
【へき地・小規模校教育(算数科)】

確かな学力を身に付け、共に学び合い、高め合う子どもの育成

県内の新型コロナ感染状況を踏まえ、感染防止のために、残念ながら中止(校内研修)となりました。

「算数の言葉」の掲示

学習した大事な言葉とその意味を学年別に一覧表にまとめ、校内に掲示しています。児童が、いつでも確認できるようにしました。



【算数の言葉】

「算数コーナー」の工夫

手本となるノートの書き方や楽しい算数パズル等、多様な工夫を考え、掲示しています。



【算数コーナー】

児童全員に、柔軟な発想をもたせることもねらいとしています。

キラリ！おおすすめ～手応えを感じています～



肝付町立国見中学校

国見中学校は、2年連続、全教科で、県平均を上回っています。特に、「振り返り」と「見届け」を全校体制で取り組んでいます。

Point 「振り返り」の共通実践（全学年・全学級）

Point 国見中検定の実施（学期1回）

検定に向けたオリジナル問題集（過去問題や重要語句等を集めたもの）に、4月から取り組んでいます。

鹿屋市立寿北小学校

不登校の改善が図られている寿北小学校では、チームで取り組む初級対応を大切にに取り組んでいます。

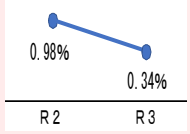
Point 隙間時間を活用した打合せ

休み時間等の5分程度の時間を利用して、役割を明確にして対応を確認する。

Point 自己決定に基づく別室登校

目標を達成できたら、児童を称賛する。

寿北小学校不登校児童の在籍率



確かな学力の定着

【令和3年度鹿児島学習定着度の結果から】
県平均以上の教科が増えました！

- 小学校5年生は、全教科で7割以上、県平均以上を達成しました。
- 中学校1年生は3教科で、中学校2年生は2教科で、県平均との差が縮まりました。

	国語	社会	算・数	理科	英語
小5 県	72.3	79.9	70.6	73.1	
小5 地区	72.5	82.3	71.5	73.5	
小5 差	+0.2↑	+2.4↑	+0.9↑	+0.4↑	
中1 県	73.6	70.3	66.0	69.4	71.5
中1 地区	73.4	69.3	64.2	69.0	68.9
中1 差	-0.2↑	-1.0↑	-1.8↓	-0.4↑	-2.6↓
中2 県	77.3	66.8	70.2	68.6	60.4
中2 地区	76.8	63.1	70.2	66.8	58.6
中2 差	-0.5↓	-3.7↓	±0↑	-1.8↓	-1.8↑

7割以上
R2と比較
伸び

重点課題

体力・運動能力の向上

継続的な運動の取組により、体力向上の兆しが見られます！

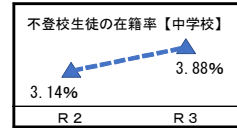
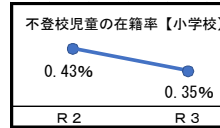
実態に応じた補強運動や「チャレンジかごしま」等への継続的な取組が、上体起こし、中学校女子の体力等の課題改善につながっています。



不登校の改善

各学校における新規不登校を防止する取組により不登校が改善傾向に向かっています！

不登校児童生徒の数は、全国・本県において増加していますが、本地区においては、改善の傾向にあります。中学校においては、増加しているものの県の在籍率を下回る状況を維持できています。



《成果のあった取組》

- 保健室や別室を活用した迅速な対応
- SC、SSW等のかかわりを重視

地域・家庭の教育力の向上

家庭内ルールの設定率は、小・中ともに向上しています！（特に中学校）

インターネット接続機器の利用に関する家庭内ルールの設定率(%)
【保護者対象】



- 家庭内ルールを設定しただけでなく、それをいかに守らせるかが大切です。
- 子供の成長に合わせて、親子で改善していくことも大切です。

曾於市立大隅中学校

大隅中学校では、体力向上、運動習慣の改善に全校で継続して取り組んでいます。



【打つ動きの確認】

Point 「チャレンジかごしま」に全学級、全種目挑戦

Point 毎学習時の大隅中体操（補強運動を含めた体操）

Point ICTの積極的活用（動きの確認、学び合い）



学び続ける

「奇跡のレッスン」(NHK)という番組をご存じだろうか。スポーツや芸術の一流指導者が、わずか1週間の指導で子供たちに技術だけでなく、心の変化まで呼び起こしている。指導者によって、こうも違うものかと思う。決して、子供のせいではないのだ。研究授業の実施、教育実践記録の執筆、各研修会への参加等、常に「学び続ける」しかない。

垂水市PTA連絡協議会

垂水市では、昨年3月に市P連で策定した

「家庭で守ろう7つのルール」のポスターを小・中・高の全家庭等に配布し、各家庭での取組が成果として現れています。

